

## 一部改良型 G クラスを発表

- ・ ラインアップ全てのモデルで最高出力を向上
- ・ G 550 には Mercedes-AMG GT とコンポーネントを共有する最新の V8 エンジンと新サスペンションを採用
- ・ 特別仕様車「G 550 エメラルドブラック リミテッド」を全国限定 50 台発売

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:上野金太郎、本社:東京都港区)は、メルセデス・ベンツ「Gクラス」を一部改良し、全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じ本日より注文受付を開始します。なお、「G 550」「Mercedes-AMG G 63」の発売は本日より、「G 350 d」の発売は2016年1月を予定しています。「Mercedes-AMG G 65」は受注生産となります。また、特別仕様車「G 550 エメラルドブラック リミテッド」を発表し、全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じ本日より台数限定で発売します。(全国限定50台)

Gクラスは1979年の発売以来、基本的なスタイリングや堅牢なボディはそのままに、常に最適のパワートレイン、装備を加えながら進化を続けてきました。一時的な流行とは無縁の強烈な個性と圧倒的なオフロード性能により、登場から36年を経た現在もライフスタイルにこだわりを持つお客様に強く支持され続け、幅広いメルセデスのSUVラインアップを代表する最高級クロスカントリービークルです。

### G 550の改良点

Gクラスの中核モデル「G 550」は、今回の一部改良において、「Mercedes-AMG GT」や「Mercedes-AMG C 63」に搭載されているAMG 4.0リッターV8直噴ツインターボエンジンをベースに新開発されたM176型エンジンを搭載しました。最高出力422PS/310kW(先代比+34PS/+25kW)、最大トルク610Nm(先代比+80Nm)を発揮します。また、ECOスタートストップ機能(アイドリングストップ機能)を追加することにより、環境性能の向上も図っています。このエンジンは、2基のターボチャージャーをV型シリンダーバンクの外側ではなく内側に配置する「ホットインサイドV」レイアウトを採用し、エンジンを可能な限りコンパクトにするとともに、ターボチャージャーへの吸気経路を最適化することで、優れたレスポンスを実現します。また、シリンダーウォールにスチールカーボン材を溶射コーティングするNANOSLIDE<sup>®</sup>摩擦低減加工を施すことで、フリクションロスを低減するとともにエンジンの軽量化にも貢献しています。

サスペンションには、俊敏性と快適性を高いレベルで両立する電子制御式油圧アダプティブダンピングシステムを搭載しました。「C(Comfort)」、「S(Sport)」の2つのモードで走行状況に応じ減衰特性を調整可能です。ボディの動きを加速度センサーで測定するほか、

舵角や操舵速度、ヨーレートなどを計算し、各ダンパーのバルブを電子制御により連続的に開閉してオイル流量を変化させることで、減衰特性を調整します。

エクステリアには新デザインのフロントバンパーと19インチ5スポークアルミホイールを装備し、スポーティでアグレッシブな印象を高めています。またインテリアは、視認性に優れた新デザインのインストゥルメントパネルを採用しました。

### 特別仕様車「G 550 エメラルドブラック リミテッド」

本特別仕様車の外装色「エメラルドブラック」は1990年代から2006年前後にかけて、GクラスをはじめC/E/Sクラスなどメルセデスの主要モデルに設定されたボディカラーです。見る角度や周囲の明るさの変化などによってブルー、グリーン、ブラックとエメラルドの輝きのように様々な表情を見せる独特な色味が特徴です。Gクラスのスクエアなスタイリングと強い個性を際立たせるボディカラーとして人気を博しました。

廃色となった後も日本のお客様から復活のご要望が後を絶たないことから、世界中で本特別仕様車に限定して約10年ぶりに復活することとなりました。

### G 350 dの改良点

最新の3.0リッターV6 BlueTECクリーンディーゼルエンジンを、最高出力245PS/180kW(先代比+34PS/+25kW)、最大トルク600Nm(先代比+60Nm)にアップしました。また、ECOスタートストップ機能を追加することにより環境性能の向上を図り、JC08モード燃費は10.3km/Lと先代比で21.2%向上しました。BlueTECは排出ガスに尿素水溶液「AdBlue®」を噴射して化学反応(還元作用)を発生させ、有害な窒素酸化物(NOx)を大幅に削減する尿素SCR(Selective Catalytic Reduction: 選択型触媒還元)ディーゼル排出ガス処理システム「BlueTEC」を先代から引き続き採用し、世界で最も厳しいとされる日本のディーゼル排出ガス規制に適合する優れた環境性能を実現しています。

エクステリアに新デザインのフロントバンパーとAMGオーバーフェンダーを装備し、スポーティな印象を高めています。またインテリアは、視認性に優れた新デザインのインストゥルメントパネルを採用しました。

### Mercedes-AMG G 63の改良点

定評ある現行の5.5リッターV8直噴ツインターボエンジンを、最高出力571PS/420kW(先代比+27PS/+20kW)にアップしました。また、燃費は先代比で9.5%向上しました。

### Mercedes-AMG G 65の改良点

上質かつ滑らかなエンジンフィールが特徴の6.0リッターV12ツインターボエンジンを、Mercedes-AMGのセダンモデル最高峰の「S 65」と同等の最高出力630PS/463kW(先代比+18PS/+13kW)にアップしました。

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

モデル	ステアリング	エンジン	メーカー希望小売価格 ( )内は消費税抜き車両本体価格
G 350 d	右	3.0L、V6 直噴ディーゼルトーボ	¥ 10,700,000 (¥ 9,907,408)
G 550	左	4.0L、V8 直噴ツインターボ	¥ 14,700,000 (¥ 13,611,112)
Mercedes-AMG G 63	左	5.5L、V8 直噴ツインターボ	¥ 19,000,000 (¥ 17,592,593)
Mercedes-AMG G 65	左	6.0L、V12 ツインターボ	¥ 34,700,000 (¥ 32,129,630)

\* 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。

販売店が価格は独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせ下さい。

なお、一部改良型Gクラスにも新車購入から3年間走行距離無制限の一般保証(製品不具合の修理)・メンテナンス保証と24時間ツーリングサポートを提供する総合保証プログラム「メルセデス・ケア」が無償で適用されます。さらに、メルセデス・ケア終了後は有償保証延長プログラムとして、一般保証および24時間ツーリングサポートを2年間延長する「保証プラス」と、4、5年目のメンテナンスにおいて、初回車検時および4年目の点検や定期交換部品、消耗部品の交換をパッケージでご提供する「メンテナンス プラス」をご用意しています。

\* 新車登録日から59ヶ月後の応当日の前日または総走行距離75,000km到達時のいずれか早い時点で終了となります。

\* AMGモデルはメンテナンスプラス適用対象外でありお申込みいただくことができません。



G 550

名称	G 550 エメラルドブラック リミテッド
ステアリング	左
販売台数	50台
外装色	エメラルドブラック
内装色	ブラック
インテリアトリム	ウォールナットウッド
特別装備	<エクステリア> > 特別外装色「エメラルドブラック」
メーカー希望 小売価格 ( )内は消費税抜き 車両本体価格	¥ 14,900,000 ( ¥ 13,796,297)



G 550 エメラルドブラック リミテッド